



何気ない動作や表情に気付くことの大切さ

理事長 橋本 久雄

遅ればせながらあけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年 11 月 29 日に鷲宮西中学校で行われました(仮称)久喜市立鷲宮義務教育学校校舎等整備工事 安全祈願祭*に出席しました。これは、上内小学校、鷲宮小学校及び鷲宮西中学校を統廃合し、新たに鷲宮義務教育学校を開校するための工事の安全を祈願するためのものです。この施設の一部に学童保育クラブを設け、令和 8 年 4 月の開所を予定しています。詳細につきましては追って連絡いたします。

さて、12 月 15 日(日)に県主催の放課後児童支援員研修が行われ私共の支援員も多数参加しました。出張報告の中に早稲田大学教授「阿比留 久美」氏の言葉

『一種の「勘」の効用や気付く「眼」が必要である』。との記述がありました。小学生では自分の気持ちを言葉では十分に表せない場合が多々あります。

学童保育の預かりなどの場面で保護者も支援員も何かいつもと違うなということがありましたら、率直に意見交換をしていただき「気付き」を共有化していただければと思います。

新型コロナウイルス感染症の鎮静化を掻い潜るようにインフルエンザがまん延しはじめています。体の変調を来さないためにも日ごろの衛生管理を十分に行ってください。マスク、うがいそして十分な手洗いです。

※安全祈願祭：起工式や地鎮祭とほぼ同様の言葉



いざという時に備える—訓練の大切さ—

協議会では、地震、火事、風水害や不審者など、さまざまな状況を想定した避難訓練を、毎年各クラブでおこなっています。

避難訓練は実際に災害が起きたときに慌てることなくスムーズに避難ができるよう、命を守る行動がとれるようにするためにとても重要なことであることから、日頃から訓練をして備えています。

今回は、職員が受けた普通救命講習の様子と、消防署の立ち合いのもとおこなったクラブでの火災を想定した避難訓練の様子を紹介します。

普通救命講習



協議会では全職員を対象に、普通救命講習をおこなっています。埼玉東部消防組合の方に来ていただき、「観察要領」「気道確保要領」「人工呼吸法」「胸骨圧迫法」「AED使用法」などを学びます。救命活動をおこなうためには、救命処置に必要な知識や技術を繰り返し学び、しっかりと身に付けておくことが大切であるため、2年に一度講習に参加しています。



気道確保、胸骨圧迫も正しく行うことが重要。いざという時に落ち着いて行動するために訓練が大切です。



受講後、普通救命講習修了証が交付されます。



避難訓練(火災)



クラブでは毎年、火災を想定した避難訓練を実施しています。令和6年も11月から12月にかけて実施しました。消防署の方に来ていただき、立ち合いのもと避難訓練をしたり、水消火器を使っての消火活動の体験をしたり、集団で避難する時のポイントとして「おかしもち」のお話もしていただきました。さらに、消防車の見学もさせてもらい、装備の説明も受けました。



真剣に消防署の方のお話を聞いています。



水消火器での消火体験の様子です。使い方を覚えておくと、役立ちますね。



火災に限らず、災害はある日突然やってきます。災害が起こったときの避難場所、避難場所までの避難経路などを今一度確認し、防災グッズの見直しなども含め、改めてご家庭で話し合う機会を作ってみてください。



夏休み昼食手配結果のお知らせ

昨年の夏休みに行った昼食手配の実施結果についてお知らせします。

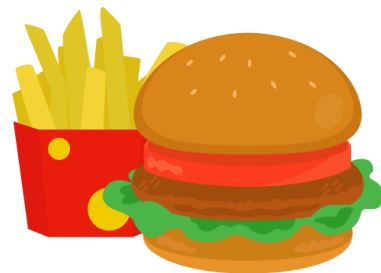
はじめての実施で試行的な部分もありましたが、全クラブにおいて2回行われました。注文したお店は各クラブばらばらでしたが、市内のお弁当屋さんが多かったようで、「から揚げ弁当、カレー弁当、おにぎり弁当」など様々でした。あるクラブでは、大手ハンバーガーチェーン店のハンバーガーとポテトに、こども達全員の注文があり、大人気だったようです。

当日の登室児童数に対する注文割合は、クラブごとにまちまちのころはありましたが、全体では約6割強の方が注文した結果となりました。

保護者の方からは、「とても助かった」、「ずっと続けてほしい」など、感謝の意見もありましたが、一方で、「兄妹で注文すると負担」、「役員として手伝ったが負担があった」などの意見もありました。

職員からは、「注文数やお金の集計が大変だった」、「急な欠席への対応が大変」、「保護者の協力があり助かった」などの感想がありました。

試行的実施でありましたが、「お店やメニュー、値段の選定、実施日の工夫、保護者の協力体制」など様々な検討を行い、次回の実施に向けて工夫をしてみたいです。



編集後記

あけましておめでとうございます。今回は救命講習会、避難訓練等、児童の安全を守る取り組みについて多く取り上げました。本年も様々な活動を通して各クラブで、こどもたちが安心安全に楽しく過ごせるように職員一同努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

発行 / 一般社団法人

久喜市学童保育運営協議会

〒346-0013

久喜市青葉 1-2-2 地域交流センター内

TEL 0480-24-3922

FAX 0480-24-3924

メール kukigakudou@feel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kukigakudou.jp/>

